

令和5年度第1回大分県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 運営協議会開催概要

1 開催日時 令和5年7月14日（金） 13:30～15:00

2 開催場所 大分職業能力開発促進センター 会議室

3 主な議題

(1) 令和4年度事業実績について

(2) 令和5年度事業計画及び実施状況について

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

(全般について)

○ DXが一向に進展しない中、生成AIの話も出てきており、そこへの人材育成というのも政府の骨太方針に入っているため、そうした政府側のニーズや動向をとらえた職業訓練の変化を考えていく必要がある。

リスキリングと言われる中で、職業訓練のあり方をどのように見直していくかという点はまだ分かっていない。今後、情報があれば紹介いただきたい。

○ 実施している職業訓練について、マイナス評価がある場合は、当該意見を踏まえて実施内容を見直す必要がある。今後も、修了生や採用企業の声を様々な広報の場で積極的に役立てることで効果が期待できる。

○ 地域の人材育成ニーズがどのような傾向にあるか注視し、職業訓練のあり方を考えていく必要がある。

(離職者訓練について)

○ 定員充足率の低迷に係る原因として、新型コロナウイルス感染症の蔓延や県内有効求人倍率の上昇が考えられる。そのような状況下においても、大分職業能力開発促進センターが定員充足率向上に向けた広報に注力していることが理解できた。

- 訓練コースによっては、広報・周知不足が原因ではなく、県内における求職者のニーズが少ないために定員充足率が低い可能性も考えられる。訓練設備の整備や指導体制を考慮すると単年度で充足率向上に向けた改善を行うことは困難と考えるが、県内におけるニーズを適切に把握のうえ長期的に見直しを行っていただきたい。

- 定員充足率が低調な訓練コースの広報にあたっては、当該産業の集積地域において重点的に取り組む必要がある。

令和5年度大分県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (2名)	下田 憲雄 (会長)	大分大学 IRセンター長・教授 学長特命補佐
	菅 圭介	大分合同新聞社 上席執行役員経営管理局長
労働者代表 (2名)	藤本 雅史	日本労働組合総連合会大分県連合会 事務局長
	財津 あずさ	日本労働組合総連合会大分県連合会 女性委員会幹事
中小企業等代表 (4名)	藤野 久信	大分県経営者協会 専務理事
	大塚 浩	大分県商工会議所連合会 専務理事
	神 昭雄	大分県中小企業団体中央会 専務理事
	高橋 基典	大分県商工会連合会 専務理事
行政機関 (3名)	松沢 祐介	大分労働局 職業安定部長
	伊達 聖憲	大分県 商工観光労働部雇用労働政策課長
	甲斐 秀樹	大分市 商工労働観光部商工労政課長